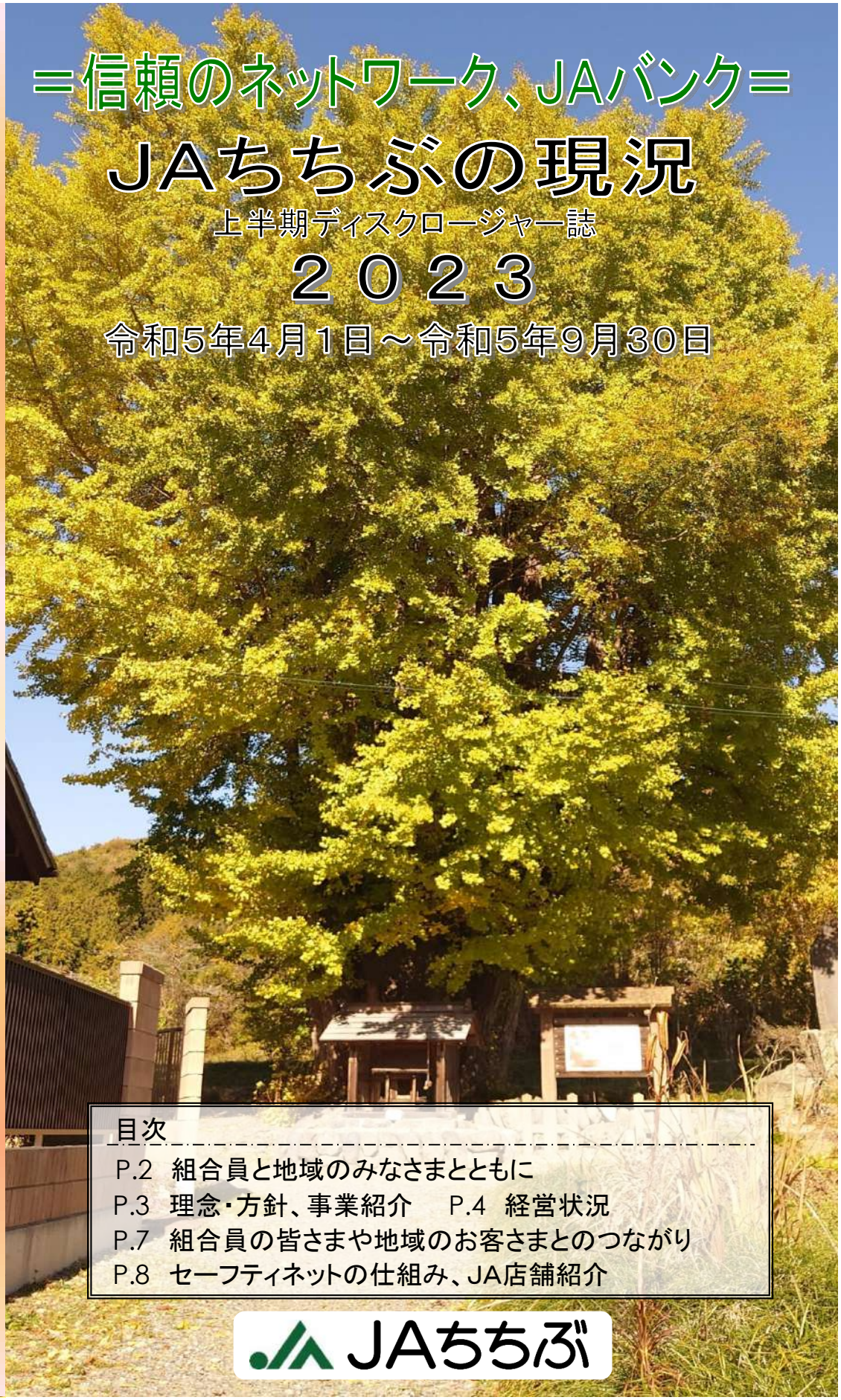


＝信頼のネットワーク、JAバンク＝

JAちちぶの現況

上半期ディスクロージャー誌

２０２３

令和5年4月1日～令和5年9月30日

目次

P.2　組合員と地域のみなさまとともに
P.3　理念・方針、事業紹介　　P.4　経営状況
P.7　組合員の皆さまや地域のお客さまとのつながり
P.8　セーフティネットの仕組み、JA店舗紹介

JAちちぶ

組合員と地域のみなさまとともに！！

ＪＡちちぶは地域社会の一員として、地域のみなさまとともに歩んで行きます。
ＪＡちちぶは、秩父市、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町の１市４町を区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。
ＪＡちちぶでは、皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉として、資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。
ＪＡちちぶは、組合員の皆さまへの奉仕はもとより、地域の皆さまに様々な事業機能やサービスを提供することにより、農業や地域経済社会の健全な発展に寄与することで社会的・公共的使命を果たしてまいります。また、ＪＡちちぶは、地域社会の一員としての責任を自覚し、地域の各種行事や催事等への参画やＪＡの社会･文化的活動をとおして、少しでも地域社会の発展や活性化のお役に立ちたいと思っております。
今後とも協同組合運動の理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、より良き地域社会人として、組合員の皆さまをはじめ地域社会の皆さまと一緒に歩んで行きたいと思っております。

トピックス

４月９日、ウィークエンド農業塾を開講。

４月２６日、ＪＡちちぶ園芸部会による表敬訪問。

４月３０日、第８回ペタンク大会を開催。

８月３日～４日、夏秋ナスの現地検討会を開催。

８月４日～５日、第２６回JAちちぶ農機展示会を開催。

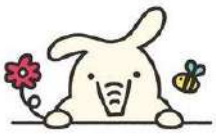
８月23日、第８回ちちぶ山ルビー品評会の開催。

９月１６日、第９回ＪＡちちぶ３友の会ゲートボール大会の開催。

地域貢献活動

子ども食堂農業体験で収穫したジャガイモの贈呈式。

アグリホール秩父で人形供養祭の開催。



©よりぞう

そのほかに・・・
①地域への活動として、災害対策要綱等の作成・体制整備と、行政等と災害協定書を締結。
②組合員等への活動として、鳥獣害対策や農薬空容器などの処理業務等により、地域環境の保全に努めます。
③友の会の活動や若年層とのふれあいとして、年金友の会のゲートボール大会、３友の会（年金・バンク・共済）のペタンク・ゴルフ・グラウンドゴルフ大会、親睦旅行およびＪＡ共済後援による、地域の小学生を対象としたサッカー大会を開催しております。

JA自己改革

農業所得増大･地域活性化

全農青果ステーションとの契約栽培に取組み、ニンニクとつるむらさきの販売を実施しました。また、秩父の特産品PRを含め、県内JA直売所へ乾燥しいたけ、こんにゃく生玉、蜂屋柿の販売を行いました。また、農・商・工連携を図り、酒造米「山田錦」・ウイスキー用二条大麦「ゴールデンメロン」・味噌用六条大麦「万力」の出荷を行いました。

6次産業の取組み

ＪＡちちぶ女性加工部が女性部オリジナル味噌をはじめ、各種加工品を道の駅や各直売所で販売しました。

生産･販売力の強化

観光農業の強化に取り組み、西武鉄道、秩父鉄道と連携し、いちご、ブルーベリー、ぶどう等のPR活動を実施しました。

多様な担い手の育成

新たに農業に取り組みたい方や農業経験の浅い方などを中心に、月１回のウイークエンド農業塾の開催。関係機関と連携し、新規就農者の育成（担い手農業塾）に取組みました。

ＪＡちちぶ　理念・方針

経営理念

豊かな自然を活かした地域社会との共生による未来農業をめざして

経営方針

1.持続発展する地域農業の実現
2.豊かで暮らしやすい地域社会の実現
3.未来へつなぐJA経営基盤の確立

取組方針

1.組合員一人ひとりの願いに耳を傾ける
2.事業目標達成に向けたコスト管理意識の強化
3.資格取得によるスキルアップ
4.明るく風通しの良い職場づくり

ＪＡちちぶの事業紹介

信用事業

貯金、融資、為替などの業務を行っております。

私どもは、組合員皆様と地域の皆様に信頼されるサービスのご提供と、期待や信頼にお応えする地域金融機関を目指し、「ＪＡバンク」と称しております。

このＪＡバンクは、ＪＡ・県信連・農林中金という三段階の組織が密接に結びつき、ＪＡバンクグループとして大きな力を発揮しています。

共済事業

「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障を提供しています。組合員・利用者をはじめ、地域の皆さまの暮らしのパートナーとしての総合保障を通じて、一人ひとりの人生設計にお応えできる安心を生涯にわたりお届けします。また、加入後の内容説明や保障点検を「あんしんチェック」として、実施しています。

経済・販売事業

農林畜産物を生産するために必要な肥料・農薬・飼料などの生産資材や、日々の食卓に欠かせない主食（お米）をはじめとする、生活に必要な購買品の良品・適価をモットーに、組合員の皆様と地域の皆様に提供しております。また、地域の組合員農家の方々が生産した、農産物を市場内外への出荷やＪＡ直売所で販売をしております。その他、葬儀等の取り扱いを行っております。

営農・生活・相談事業

組合員の皆様と共に歩む営農指導（地域農業振興活動の支援・農業経営支援などの農業・農家のための活動）や組合員の皆様や地域の皆様と共に歩む生活指導（共同購入・地産地消などの生活文化活動）はもとより、税務・年金・住宅ローン相談の窓口開設などの総合的な相談機能により、暮らしの全般にわたったサポートをしております。

令和５年9月期の経営状況のお知らせ

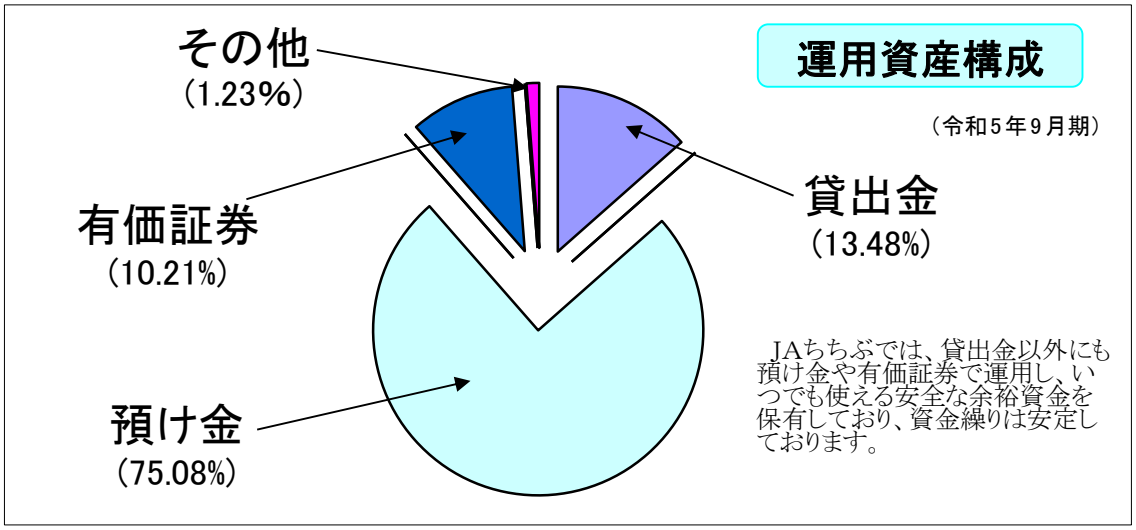
ＪＡちちぶは、地域の多くのみなさまよりご信頼をいただき、貯金残高は1,121億円となりました。また、貸出残高につきましては151億円となり、皆さまからお預かりした大切な財産を安全性と流動性を重視して資金運用しております。（令和5年9月末時点）

貯金・貸出金

（単位:百万円）

種　類	R4.9月期	R5.3月期	R5.9月期
貯　　金	111,588	111,524	112,147
貸　出　金	15,173	15,168	15,112
預　け　金	83,375	84,052	84,196
有 価 証 券	11,623	11,006	11,449

注）貸出金は、貸付留保金を控除しております。



貯金内訳

（単位:百万円）

種　類	R5.3月期	R5.9月期
流 動 性 貯 金	66,854	68,437
定 期 性 貯 金	44,662	43,708
その他の貯金	7	1
合　計	111,524	112,147

（注）
流動性貯金とは、
＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金

定期性貯金とは、
＝定期貯金＋積立定期貯金+ 定期積金

その他の貯金とは、
＝別段貯金＋納税準備貯金のことです。

≪ご参考:支店別貯金残高≫

（単位:百万円）

本・支店	R5.3月期	R5.9月期	本・支店	R5.3月期	R5.9月期
本店営業課	41,612	41,677	荒川支店	14,087	14,222
皆野支店	29,446	29,526			
小鹿野支店	26,378	26,720	合　計	111,524	112,147

≪ご参考:保有有価証券の時価情報≫

有価証券の時価及び評価差額に関する事項は次のとおりです。

1 売買目的有価証券　当JAは、令和5年3月期及び令和5年9月期における売買目的有価証券の残高はありません。

2 満期保有目的の債券で時価のあるもの　（単位:百万円）

時価が貸借対照表計上額を	種類	R5.3月期			R5.9月期		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
超えるもの	国債	300	300	0	－	－	－
	地方債	1,099	1,130	31	882	882	0
	政府保証債	－	－	－	－	－	－
	小計	1,399	1,431	32	882	882	0
超えないもの	国債	220	212	△8	220	219	△1
	地方債	1,502	1,412	△90	2,684	2,683	△1
	政府保証債	100	93	△6	100	100	－
	小計	1,823	1,718	△105	3,005	3,002	△2
合計		**3,222**	**3,149**	**△73**	**3,887**	**3,885**	**△1**

注1　時価は、9月末、期末日における市場価格等に基づいております。

注2　百万円未満は切り捨てし、残高がある場合は「0」、残高がない場合は「－」で表示してあります。

3 その他有価証券で時価のあるもの　（単位:百万円）

時価が貸借対照表計上額を	種類	R5.3月期			R4.9月期		
		取得原価（償却原価）	貸借対照表計上額	評価差額	取得原価（償却原価）	貸借対照表計上額	評価差額
超えるもの	国債	914	882	31	225	209	15
	株式	0	36	0	－	－	－
	小計	914	882	31	225	209	15
超えないもの	国債	6,384	6,788	△403	6,830	7,585	△755
	地方債	484	522	△38	464	522	△57
	小計	6,869	7,311	△442	7,294	8,108	△813
合計		**7,784**	**8,194**	**△410**	**7,520**	**8,318**	**△797**

注1　時価は、9月末、期末日における市場価格等に基づいております。

注2　百万円未満は切り捨てし、残高がある場合は「0」、残高がない場合は「－」で表示してあります。

4 金銭の信託　当JAは、運用目的・満期保有目的・その他の金銭の信託にかかる契約はありません。

≪ご参考:貸出金の内訳≫

1 貸出金の科目別の残高　（単位:百万円）

種類	R5.3月期	R5.9月期	増減
手形貸付金	－	－	－
証書貸付金	15,305	15,151	△154
当座貸越	78	77	△1
金融機関貸付	－	－	－

注）貸付留保金を控除しておりません。

≪ご参考:収益の状況等≫　（単位:百万円）

区分	R4.9月期	R5.9月期	増減額
事業総利益	913	908	△4
うち信用事業	315	305	△10
事業管理費	839	807	△32
事業利益	74	101	27
経常利益	146	178	31
当期剰余金	111	149	37

2 業種(職種)別の貸出金残高と構成比（貸付留保金を含みます。）　（単位:百万円、%）

種類	R5.3月期		R5.9月期		増減	種類	R5.3月期		R5.9月期		増減
	残高	構成比	残高	構成比			残高	構成比	残高	構成比	
農業	565	3.6	563	3.7	△1	卸売・小売業	433	2.8	416	2.7	△16
林業	82	0.5	79	0.5	△2	金融・保険業	566	3.6	554	3.6	△11
鉱業	219	1.4	248	1.6	28	不動産業	108	0.7	103	0.6	△4
建設業	1,122	7.2	1,129	7.4	6	サービス業	1,907	12.3	1,859	12.2	△47
製造業	3,806	24.7	3,791	24.9	△14	地方公共団体	3,735	24.2	3,654	23.9	△81
電気・ガス・熱供給・水道	202	1.3	198	1.3	△3	その他	1,581	10.2	1,576	10.3	△5
運輸業	1,052	6.8	1,051	6.9	△0	**合計**	**15,384**	**100.0**	**15,228**	**100.0**	**△155**

自己資本比率

（単位:百万円）

自己資本比率とは、金融機関の経営健全性を示すバロメーター
ＪＡちちぶは、国内基準(4%)の4倍以上で、国際基準(8%)を上回る17.84%の自己資本比率と14億円の内部留保(特別積立金)で、安定した経営を維持します。

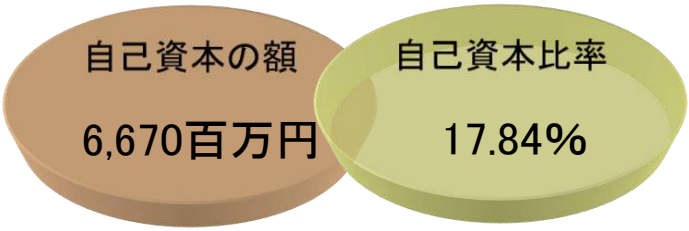
（単位:百万円、%）

	R4.9月期	R5.9月期
自己資本の額	6,472	6,670
自己資本比率	17.30%	17.84%

信用リスク･アセットの額はR5.9月期34,316百万円となります。また、オペレーショナル･リスク相当額のR5.3月期は、246百万円となります。

R5.9月期の計数は、仮決算結果に基づき、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(H18.3.28　金融庁･農林水産省告示第2号)に準拠して算出していますが、半期利益については、前年度実績の2分の1の外部流出予定額を控除して自己資本の額とし、オペレーショナルリスク相当額はR5.3月期の係数を用いて算出しています。

R5.9月期の自己資本の状況



○自己資本比率＝$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産(ﾘｽｸ･ｱｾｯﾄ)＋ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾅﾙ･ﾘｽｸ相当額の合計額を8%で除して得た額}}$

○ﾘｽｸ･ｱｾｯﾄ：資産のﾘｽｸに応じて算出した資産総額

不良債権の状況

ＪＡでは、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく開示債権の状況を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。

（単位：百万円）

債権区分と保全状況		R5.3月期	R5.9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		42	39
危険債権		118	114
要管理債権		－	－
小　計（Ａ）		160	154
保全状況	上記債権の担保･保証の額(Ｂ)	140	138
	上記債権に対する貸倒引当金の額(Ｃ)	19	15
	上記債権に対する保全率(Ｂ＋Ｃ)／(Ａ)	99.38%	99.42%
正常債権		15,012	15,082
合　計		15,173	15,237

注)R5.9月期の係数は、9月末の仮決算において3月期決算と同一に当JAの資産査定要領により実施した自己査定結果、並びに資産の償却･引当基準に基づき計上したものです。

【用語の説明】
●**破産更生債権及びこれらに準ずる債権**･･･破産･会社更生･民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
●**危険債権**･･･債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
●**要管理債権**･･･(1)三月以上延滞債権＝元金または利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として三月以上延滞している貸出金のうち、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権を除いた貸出債権です。
(2)貸出条件緩和債権＝経済的困難に陥った債権者又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者等に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権のうち、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権を除いた貸出債権です。

組合員の皆さまや地域のお客さまとのつながり

JAちちぶは、組合員の皆さまや地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせて頂いています。

組合員の皆さま・地域のお客さま

うち組合員数１４，７７１人

※JAにおける「組合員」とは？
地区内にお住まいや勤務の方は組合員になる資格があります。また、組合員以外のお客さまへも一定の範囲内でJAのサービスをご利用頂けますので、お気軽にお声掛けください。

地域からの資金調達の状況

当JAでは、お客さまのニーズにお応えするため、懸賞品付定期貯金や公的年金お受取りの方を対象とした優遇金利定期貯金など特徴ある商品をご用意していますが、今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

・サマーキャンペーン
・年金受取りキャンペーン　など

貯金･積金残高
112，147百万円

出資金　2，170百万円

貯金･積金　112，147百万円

JAちちぶ

常勤役員数	4名
職員数	151名
店舗数	
本支店	4店
ふれあいプラザ	6店
ATM設置台数	16台
農産物直売所	5店
ガソリンスタンド	4店

地域への資金供給の状況（貸出金に関する事項）

お客さまからお預かりした大切な貯金積金を、資金を必要とされている組合員、地域にお住まいの方や事業者の方々へ資金を適正に供給し、農業や地域経済の活性化に寄与しています。

貸出金残高

	152億　28百万円
組合員	115億　22百万円
地公体等	36億　54百万円
その他	51百万円

＊制度融資の実績
農業近代化資金
3億　34百万円
＊農業支援融資商品
営農ローン/JA農機ハウスローン/担い手応援ローンetc.
＊個人向けローン、事業者向け融資についても各種ご用意しています。

文化的･社会的貢献に関する事項（地域との繋がり）

(1)「地域との共生」を基本理念に小さな活動からを合言葉に、福祉、スポーツや地域活動等の活動を通じて文化的･社会的貢献活動を展開しています。

(2)利用者ネットワークとして、各種友の会や部会を設置し、さまざまな活動を展開しています。

(3) JAの広報誌「やまなみ」やホームページを通じて情報提供やご意見を承っていますのでご利用ください。

https://www.ja-chichibu.jp/

貸出金

支援サービス

営農支援

貸出金以外の運用に関する事項

安全性と流動性を重視した安定収益のためJA県信連預金や国債等の有価証券で運用しています。

JA県信連等預金残高
84，196百万円
有価証券残高
11，449百万円

組合員の皆さま・地域のお客さま

※計数は、令和5年9月末現在です。なお、記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
※記載内容、商品についてご質問がございましたら、お気軽にお声掛けください。

ＪＡバンク・セーフティーネットの仕組み

JAバンクは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティネット」を構築し、組合員・利用者のみなさまに、より一層の「安心」をお届けしています。

破綻未然防止システム

破綻未然防止のための
JAバンク独自の制度

＋

貯金保険制度

貯金者の保護のための
公的な制度

身近で便利　ＪＡ店舗

本　　店		秩父市上野町29−20	22−3645
本店営業課		秩父市上野町29−20	22−2355
秩父東ふれあいプラザ		秩父市山田2629−1	22−0661
秩父西ふれあいプラザ		秩父市寺尾1945−1	23−9021
横瀬ふれあいプラザ		秩父郡横瀬町大字横瀬1926	22−0035
皆野支店		秩父郡皆野町大字皆野527−1	62−1240
長瀞ふれあいプラザ		秩父郡長瀞町大字中野上385	66−3221
吉田ふれあいプラザ		秩父市下吉田6585−2	77−1511
小鹿野支店		秩父郡小鹿野町小鹿野2697−9	75−2430
大滝ふれあいプラザ		秩父市大滝4277−8	55−0024
荒川支店		秩父市荒川上田野1432−1	54−1250

2023　ﾐﾆﾃﾞｨｽｸﾛｰｼﾞｬｰ誌　令和5年11月製作
JAちちぶ（ちちぶ農業協同組合）総務部企画管理課
〒368−0031　秩父市上野町29−20　TEL0494−22−3645（代表）
E−mail　jachichibu001@air.ocn.ne.jp　JAﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　https://www.ja-chichibu.jp